

IOSCO による、金融市場の指標に関する 代表理事会レベルのタスクフォースの設置

指標を不正操作しようとする試みに対する調査及び関連する法執行により生じた重大な問題、特に LIBOR、EURIBOR 及び TIBOR に関する直近の事件を踏まえ、証券監督者国際機構 (IOSCO) は、関係する指標に係る政策上の問題を特定するとともに、特に市場規制当局と関係を有する指標に係る活動のためのグローバルな政策の指針及び原則を策定するため、金融市場の指標に関する代表理事会レベルのタスクフォースを設置した。

このハイレベルなタスクフォースは、IOSCO 代表理事会のメンバーから構成され、共同議長はマーティン・ウィートリー英国金融サービス機構 (FSA) マネージング・ダイレクターと、ギャリー・ゲンスラー米国商品先物取引委員会 (CFTC) 委員長が務める予定である。当該タスクフォースは、指標に係る政策立案者や利害関係者によりとられた他の関係するイニシアティブを考慮するとともに、指標に関する他の全ての国際的な作業のイニシアティブにおいて、重複や不整合を避ける観点から、IOSCO 代表理事会議長とともに IOSCO の代表としての役割を担うことになる。

証券分野におけるグローバルな基準の設定主体として、IOSCO は、指標の不正操作を防止し、グローバルな金融市場でこれら指標を利用することの信頼性を回復させるための必要なステップを踏むことを約束する。

指標は、多くの金融商品の価格決定において重要なものである。指標の信頼性及び正確性に対する疑念は、市場の信頼性を著しく損なうとともに、実体経済を歪め、潜在的に投資家や市場参加者に重大な損失をもたらさう。

当該タスクフォースのマנדートは以下のとおりである。

- 証券、デリバティブ、その他金融セクターにおける指標に関する問題を特定すること
- 金融市場に關係する指標の類型を定義すること
- 以下をはじめ、関連する政策課題を特定すること
 - 指標設定プロセスに対する適切な規制監督の執行
 - 指標設定プロセスにおける利益相反に対処するための、指標計算の健全なプロセス・手続きの整備及び信頼の置けるガバナンス構造の構築
 - 指標設定プロセスの透明性及び公開性の確保

- 効果的な自主規制に関するものをはじめとする、グローバルな政策の指針及び原則の策定

金融市場の指標に係る政策の指針及び原則を策定するにあたり、当該タスクフォースは、IOSCOにおける専門的な委員会との調整を行いつつ、必要な法執行の権限、情報交換及び制裁制度に関する問題を検討することになる。

当該タスクフォースは、IOSCOメンバー内の著しい専門性を活用するとともに、その作業の中で利害関係者と協議を行うことになる。当該タスクフォースは本年末または来年初め頃に市中協議報告書を作成することを目指し、遅くとも2013年第一四半期までに作業を最終化させる予定としている。

IOSCO代表理事会議長の河野正道氏は以下のように述べた。

「IOSCOは、金融市場規制当局の国際組織として、指標設定の活動における信頼性のグローバルな回復に強くコミットし、このタスクフォースを通じて必要とされる作業を、迅速に進展させるつもりである。グローバルな金融市場で利用される指標は、まさしく自由、公正かつ透明な市場取引の礎を成すものであり、その健全性や正常な運営に対する疑念は払拭されねばならない。」

英国金融行為監督機構の最高責任者に指名されたマーティン・ウィートリー氏は以下のように述べた。

「広範な金融市場や金融商品における指標がグローバルな性格を有し、広く利用されていることを踏まえれば、指標の信頼性や健全性を確保するための、国際的に調和した原則を策定することが重要である。この作業を主導するにあたって、IOSCOのタスクフォースは強固な原則を策定すべく、適切な場合にはウィートリー・レビューや他の監督上の調査から得られた教訓を活かしつつ、他の国際機関と協力することとなる。」

米国商品先物取引委員会委員長のギャリー・ゲンスラー氏は以下のように述べた。

「マネー・マーケット・ファンドや短期債券ファンドに投資し、住宅ローンや中小企業向けローンに担保を差し出す際、人々が受け取り、または支払う金利は、直接的であれ間接的であれ多くの場合はLIBORに基づいている。このため、LIBOR等の金融指標が透明で、信頼でき、偽りのない方法によって計算されることが重要である。指標の信頼性を回復する一助となる国際的な原則を策定すべく、マーティン・ウィートリー氏とIOSCOのハイレベルなタスクフォースを主導し、多くの国の仲間と共に作業を行っていきたい。」